

氏家小学校

学校運営協議会だより



令和5年11月6日 氏家小学校学校運営協議会

第2回学校運営協議会を行いました

10月26日(木)に、今年度第2回目の学校運営協議会を、氏家小学校図書室において行いました。

2校時の授業参観では、どの学年も落ち着いた授業態度で真剣に学習に取り組んでいる姿勢が印象的でした。さらに、子どもたちの学び合いの様子や授業の中でICTを活用し、タブレットが効果的に使われている様子も見ることができました。

授業中の子どもたちの笑顔や仲良く話し合っている姿を見て、先生方のご指導の賜物と感心いたしました。



★1学期の取組・自己評価について説明がありました

まず、小竹校長先生から1学期の取組についてご説明があり、学校教育目標「よく考える子・なかよくする子・体をきたえる子」の達成に向けて、「みんなでつくる みんなの氏家小学校」を合言葉に「すべての子どもが輝く学校」を目指して様々な教育活動に取り組んでいることがわかりました。今年、運動会を来賓として実際に見ることができたので、子どもたちの元気に競技する姿や応援から、子どもたちの主体性を生かした取組であったことを実感しました。

次に、齋藤教頭先生から教職員の方々が行った自己評価の結果と2学期に向けての改善策について説明がありました。2学期に向けて、示された改善策をぜひ、子どもたちのために実践していただくことを期待しています。

学校運営協議会としても連携・協働して参ります。



◆熟議【今年度の取組について（今後の活動の確認）】

- ・読書活動の推進
- ・下校の見守り

※あいさつ日本一を目指して、大志桜まつりについては継続。

今年度の取組について、2つのグループに分かれて熟議を行いました。今後に向けて、実践していくための課題や方策を様々な視点から検討しました。

読書活動の推進について



【課題や今後の方策】

- ・ゲームやメディアの時間が増え、読書をしない子どもも少なくない。文字の大切さを改めて知ってほしい。
- ・それぞれの本によさがある。読書の時間は大切。
- ・学校では、図書室での読書イベントやボランティアによる読み聞かせ、すき間読書など本に触れる機会を工夫して増やしているため、それを継続する。
- ・学校運営協議会委員も子どもたちに「おすすめの本」を伝える。（先生方にもお願いしたい。）

下校の見守りについて



【課題や今後の方策】

- ・地域の現在の下校見守りの方々が高齢化している。
- ・保護者の下校パトロールの当番制は共働きで厳しいとの声がある。
- ・地域の防犯・児童の安全を守るという点で、下校の見守りは重要。下校パトロールが結成された意味も忘れてはいけない。
- ・児童の下校の安全見守りについては、地域や保護者で今後、連携して考えていく必要がある。

学校運営協議会として、あいさつ巡回活動に参加しています



おはよう
ございます



★次回、第3回学校運営協議会は、令和6年2月22日（木）の予定です。